

## 要請番号 (JL31525B22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

教育省

## 2) 配属機関名（日本語）

カマラジュニア学校

## 3) 任地（キンディオ県アルメニア市） JICA事務所の所在地（ボゴタ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で約2.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

カマラジュニア小学校は、4歳(プレハルディンと呼ばれる日本でいう年長の学年)から、17歳の11年生(日本でいう高校2年生)までの児童・生徒に教育機会を提供している公立の学校である。ラ・パボナ校、カマラジュニア校、シウダ・ミラグロ校の3つの校舎がある。3つの校舎は徒歩圏内にある。教員・職員数は、3校合わせて、約50名。ボランティアの活動対象になる4歳から小学生(日本でいう小学校5年生)までの児童数は、約600名。これまで同学校で海外協力隊の受入はないものの、地域で活動する海外協力隊(小学校教育)の実施する算数指導力強化の研修に学校の指導主事(コーディネーター)が参加したことがある。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同学校では、担任を持たない指導主事のような仕事をするコーディネーターが2名おり、それぞれ担当は哲学と社会。担当の教科に関わらず、同学校の教員からアドバイスを求められることがあるため、算数を指導したことがある経験のある隊員の要請となった。3つの校舎があるが、そのなかでも小学生までの児童がいるラ・パボナ校で主に活動することが求められる。同校には、2024年12月時点で、年中児童20人、年長25名、1年生35人、2年生37名、3年生31名、4年生36名、5年生35名、算数・数学担当教員18人がある。その他2つの校舎では、年長から11年生までが通っており、必要に応じて、2つの校舎への支援も期待されている。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- コーディネーターとともに教員に向けた研修を実施する
- 子どもたちの理解を促すための教材づくりを現地教員と共に行う。
- 現地教員の授業を観察し、フィードバックを行う。
- 現地教員の作る授業プランについてアドバイスをを行う。
- 算数の指導力向上のための方法についてアドバイスをを行う。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デジタル黒板、児童用タブレット、3Dプリンター、ロボット教育ための教材

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:  
指導主事(哲学専門)、40代男性、教員経験約20年  
活動対象者:

現地教員(指導主事、小学校算数担当など)、30～50代男女、経験3～30年

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（小学校教諭）	[学歴]：（大卒）教育学 備考：教育系の学科が望ましい。
[性別]：（            ） 備考：	[経験]：（教員経験）3年以上 備考：指導する立場になるため。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（13～23℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可      電話可）	[水源]：（不安定）

【特記事項】

【類似職種】